

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

顧客・協力会社、株主、社員の満足度の向上、および地球環境・社会への貢献に邁進する企業

売上高
1,510億円営業利益
64億円営業利益率
4.2%ROE
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. 国内コア事業の強化

建築・土木事業のより戦略的・効率的な展開を図る

3. 人材の獲得・確保・育成

より活力ある組織となるためにエンゲージメントスコア70点以上を目指す

2. リニューアル事業の強化

国内・海外リニューアル事業のレベルアップ。連結営業利益におけるリニューアル営業利益40%以上を目指す

4. DX推進

快適・効率的な業務の実現。労働1時間あたりの売上総利益6,000円以上を目指す

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・米国の関税政策やウクライナ・中東情勢など地政学的リスクの影響を注視
- ・海外景気の下振れや物価上昇への対応
- ・建設投資全体の底堅い推移を予想しつつ先行き景気の減速に対処

② ガバナンス・コンプライアンス強化

- ・重大な法令違反件数ゼロを達成
- ・死亡災害ゼロを達成
- ・全ステークホルダーに安心を提供

③ サステナビリティ推進

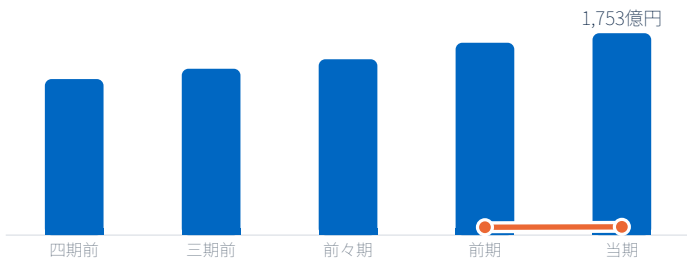
- ・TCFD提言への取り組みを推進。CDPスコア「B」評価を獲得
- ・SBTイニシアチブへのコミットメント。2年以内に削減目標を策定
- ・スコープ1・2で2050年度▲95%の削減を目指す

面接で使えるポイント

- ・創業理念『和の精神』『誠意・熱意・創意』と創業者の『仕事が仕事を生む』信念に基づいた事業展開
- ・創業140年（2032年）に向けた顧客・協力会社・株主・社員の満足度向上と社会貢献の両立
- ・2026年度売上高1,510億円、営業利益率4.2%達成に向けた6つのテーマ推進とSBT認定目指す姿勢

証券コード 1852

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,753億円営業利益率
4.1%財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
935万円

建設業内 39位/140社

平均年齢
44.9歳

建設業内 31位/140社

平均勤続
21.8年

建設業内 2位/140社

女性管理職
2.5%

建設業内 68位/112社

男性育休
82.6%

建設業内 48位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 浅沼組が携わるオランダパビリオン、移築に向け新たな段階へ |

